



発行責任者

特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会

会長 鈴木 秀美

相模原市中央区富士見6-1-20 (あじさい会館内)

T E L & F A X 042-755-5282 (直通)

題字 相模原市長 加山 俊夫

さーくる 障害理解

検索

《平成29年度市長との懇談会報告》

本年度の市長との懇談会は1月31日に開催されました。市側は加山市長、梅沢副市長、熊坂健康福祉局長、小林福祉部長、「れんきょう」側は鈴木会長、羽田副会長、古山理事が参加し、有本障害政策課長の司会により話し合いが進められました。

「れんきょう」からは、昨年10月～11月にかけて実施された市内の障がい者団体へのアンケート結果の概要を報告するとともに、アンケート結果に基づく次の3事項の要望・提案を提出しました。

- (1) 障がい福祉施策の基本的方針として「必要なサービスを必要な人に届ける」との視点に立って策定、実施を望むこと。
- (2) 障がい者への差別解消について、今後とも普及、啓発に努めて欲しいこと。



また、これを一層進めるための市条例については障がい差別を禁止するだけでなく、障がい特性に配慮したものとすべく、障がい者団体の意見を聴いて検討して欲しいこと。

(3) 障がい者スポーツの気運が盛り上がっている。市のスポーツ担当部局についても、障がい者や高齢者のスポーツを含めた部局横断的な組織を設置し、スポーツに関する情報提供や環境整備を希望すること。

市長からは、障がい福祉サ

ービスについては、十把一絡げで行なうのではなく、障がいの内容、重さ等に配慮して支援する視点が重要と考える。また、障がい者も含めたスポーツについては、一元的に管理するのが良いと思い、組織体制も検討したい等の回答がありました。

《平成 29 年度福祉施策懇談会開催報告》



去る2月4日（日）10時から12時、ウェルネスさがみはら7階視聴覚室において福祉施策懇談会を開催しました。また、この懇談会に先立ち、市内の27の障がい者団体を対象に福祉施策に関する市行政への提案・要望をアンケート調査しました。

懇談会は、市側から熊坂健康福祉局長、小林福祉部長、有本障害政策課長ほか関係の課長など総勢12名が、障がい者団体側からは、参加を呼び掛けた相模原市内の27の障がい者団体のうち、15団体から25名が出席しました。前述のアンケートによる市への提案・要望に対する市の見解・回答の説明の後、懇談に入りました。冒頭、れんきょう鈴木会長から、市は障害福祉施策の見直しを行うとあるが、どのような視点に立って見直しを行うのかと質問をすると、市からは、支援を必要とする方に必要な福祉サービスが届くことが最も重要であるなどの考え方

について説明がありました。その後、障害者差別解消推進方策、車椅子利用者の移動問題、精神障がい者の就労問題、市の障がい福祉施策、支援級など教育問題など多岐に亘って活発な質疑が行われたと同時に市の見解・考え方を聞くことが出来ました。

最後に熊坂健康福祉局長から、各団体の日頃抱える課題や切実な思いを聞き、また、有意義な意見交換が出来、感謝申し上げると同時に、本日の様々なご意見について今後の施策や事業に活かしてまいりたいなど総括のご挨拶があり、終了しました。

《NPO 法人れんきょう主催 講演会 公開講座》



今年度は去る2月11日（日）市立産業会館に於いて、講師に藤井克徳氏（NPO 法人 日本障害者協議会代表他）をお迎えして、「障害者権利条約が社会に問うもの」をテーマに実施されました。

やまゆり園の事件に寄せて「花にむけ 手を合わせしも 顔遠く かくもあやうい 積みあげしもの」（被害者の実名が公表されないことへの想い）、「変わらねば あの日の前と後では 行く手照らせし 19のトーチ」（自分達の行く道を導いてくれた（匿名も 早く風化も 何故ゆえか 花として 解けじ 差別の結び）（他の家族に配慮して

何も言えない状況）と三つの句を詠われ、亡くなくても差別が続いている現状を嘆かれました。

また、障害のある人をめぐる過去の歴史を話され、「障がいを持っている人の今、現在は過去があってこそ現在につながっている」とし、知ることの大切さを訴えられました。

最後に相模原市民の皆様にご期待する事として、「徹底した当事者参加が出来るしくみを！」、大切にすることは「自分の障がい以外の障がいに目を向けること」一番課題のある障害に対して力を注いで欲しい。更には「皆と一緒に学んだ事を他に伝えていく事」「とりあえず活動してみよう」

「相模原市で権利条約をいかに生かして行くか？協力して進んでいくか？」と「障害者権利条約は、これからの障がい者問題を考えるうえで大切なものである事を覚えて欲しい」と結ばれました。

《平成 29 年度れんきょう研修会開催報告》

連協カフェしゃべり場

本年度最後の事業《連協カフェしゃべり場》が、3月11日（日）22名の参加のもと開かれました。

2月11日《権利条約（藤井克徳氏）》の学び、2月4日 市との《福祉施策懇談会（福祉施策・市単扶助費等の見直しについて）》を受け、参加者からは、個別の苦悩と問題、又 障害者福祉がどうあって欲しいか等、色々な角度から発言がありました。障害の違いの中で共に支え合える活動が出来ると感じることができたと思います。

NPO 法人れんきょうが、俯瞰的な視野で、どのような議論をし、活動につなげていくのか、これからの課題の様に思いました。

まずは、視野を広げる意味でも【他障害の人々への関心と理解】【困りごとの共有と助け合い】を意識する。その為に《連協カフェしゃべり場》は、多くの参加を呼び掛けたいとともに、開催の工夫をして行きたいと思いました。



参加を呼び掛けたいとともに、開催の工夫をして行きたいと思いました。

《第4回新成人を祝う会開催報告》

本年度で第4回となる「新成人を祝う会」が1月27日（土）にけやき会館の大樹の間で開催されました。会場では晴れ着や背広を着た誇らしげな新成人、笑顔のご家族の方々、卒業した母校の先生たちで賑わっていました。

第一部の式典は、「新成人を応援する会」の藤井会長の挨拶で始まり、梅沢副市長、沼倉市議会議長の祝辞、来賓紹介と続きました。

出席した新成人全員の名前が読み上げられると手を挙げてしっかりと返答していました。その後、新成人代表者たちによる新成人の誓いの言葉が力強く述べられました。その後梅沢副市長、沼倉市議会議長との集合写真を撮影し第一部は終了しました。

第二部の祝賀会では、お菓子を食べ、お茶やジュースを飲みながら、久しぶりに会う友人たちとの歓談、母校の先生たちとの旧交を暖める場があらこちらで見られました。また、アトラクションとして成長記録のスライドショーに目を凝らし、バルーンアートのパフォーマンスに積極的に参加し作品の風船をもらって喜んでいました。

母校の先生たちの歌や踊りに大きな拍手を送っていました。

このような新成人の皆様、ご家族の皆様の喜びにつつまれた様子を見て、改めて「新成人を祝う会」が意義のあるイベントであると再認識しました。



《平成 29 年度ボーリング大会開催報告》



毎年、相模原ボランティア協会主催の障がい者とその家族及び介助者等による『新春ボーリング大会』が、今年も 2 月 17 日(土)相模原パークレーンズにて開催されました。

一位は河西清仁さん、二位渡辺裕理さん三位遠藤充さんです。飛賞、B・B 賞と沢山の賞品とカップをそれぞれいただき参加者は大いに盛り上がりおりました。今年の参加者は 69 名で昨年同様家族や介助者の中より最高点の方に『介護で賞』を送られ喜ばれました。毎年無償で会場を提供下さる相模原パークレーンズ様に感謝申し上げます。また商品代に多額のご寄附を下さる大戸行政書士事務所様及びユーエス電気(有)様にも紙面を通じてお礼を申し上げます。

また、当日は多数のボランティアの方々にお手伝いいただき本当に楽しい一時をありがとうございました。これからもこのような企画を継続出来ますよう、ボーリング場及び関係各位様にはお願いしたいと思います。

(相模原市肢体不自由児者父母の会会長 平柳真一記)

《「さーくる」アクセス状況報告》

最近のアクセス状況を下表のとおりご報告します。

	2017年8月	9月	10月	11月	12月	2018年1月	2月
セッション(訪問回数)	1101	1350	1631	1409	1268	1547	1296
識別ユーザ数(個別訪問人数)	828	927	1177	1014	859	1088	934
ページビュー数(見られた記事数)	3602	3902	4525	4127	3750	4390	3438
新規ユーザ率(初訪問の識別ユーザ率)	87.7	85.9	88.4	87.7	84.7	87.3	83.2

<コメント>

ア. 2018 年 2 月はセッション等が 2017 年 12 月と同程度でした。しかし「さーくる」のサイト開設以降、月毎の変動はあるものの、セッション、識別ユーザ数ともに着実に遡増しています。特に 2018 年 2 月末時点で(ユーザの重複カウントなしの総識別ユーザ数として)約 1 万人弱(9,320 人)の方々が、一度は「さーくる」を訪問し記事閲覧いただいています。

イ. 一方、新規ユーザ率はやや減少傾向にありますが、識別ユーザ数は増えていますので、これはリピーターによって支えられている状況と言えます。

ウ. また、「さーくる」を利用される方々で最近では、閲覧に利用するデバイスとしてスマホ/タブレット(54%)の方がデスクトップパソコン(46%)より多い傾向にあります。「さーくる」では、スマホの小さな画面でも見やすく操作しやすい様に自動的に表示調整されますので、いつでもどこでも違和感なくお使い頂いておられる利用シーンが推察されます。

さーくる 障害理解

検索

事務局 たり

《平成 30 年度第 4 回定期総会開催通知》

下記の要領にて開催いたします。

日時：平成 30 年 6 月 10 日（日） 10：00～12：00

会場：相模原教育会館 3 階 大会議室

《平成 30 年度 相模原市 障害福祉関係施策・予算等の概要》

情報発信サイト「さーくる」に掲載されておりますのでご覧ください。

《平成 30 年度夏季受託販売のお知らせ》

5 月 15 日（月）より下記の受託販売を開始いたしました。ご協力をお願い致します。

- ① 島原小町（E-33）（化粧箱入り） 標準小売価格 3,465 円 ➡ 2,400 円
- ② 麺ごころ（F-40）（化粧箱入り） 標準小売価格 4,322 円 ➡ 2,900 円
- ③ 麺ごころ（F-50）（化粧箱入り） 標準小売価格 5,400 円 ➡ 3,600 円

※販売期間：平成 30 年 5 月 14 日～平成 30 年 8 月 31 日

※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内 4 階 NPO 法人れんきょう事務所

※販売時間：午前 10：00～午後 4：00（月曜日～金曜日）

※お問合せ：NPO 法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

《新車紹介セールご協力のお願い》

～（株）クライム社様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、トヨタ、ホンダ、マツダ、三菱

新車購入の成約前に必ず NPO 法人れんきょう事務所まで連絡をお願いいたします。

❖ ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細は NPO 法人れんきょう事務所まで（042-755-5282）

<編集後記>

いつも「わ」を購読してくださる皆様方に「お身体ご自愛下さい等と健康を呼びかけている私ですが、今年になって人生初のインフルエンザを経験してしまいました。寒さも重なってかなり辛い冬を過ごしておりましたが、待ちこがれた春がやって来ました（花粉症と共に）。寒暖の差はありますが、桜の開花は早まるようで、市役所通りの桜のトンネルを歩くのが楽しみなこの頃です。

今年度も講演会での藤井氏の話にもありましたが、「とりあえず皆で協力しあい活動しよう！！」

(M・S 記)